

平成26年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査

調査媒体: 水質(ng/L)

地方公共団体: 大阪府

調査地点: 大和川河口(堺市)

調査対象物質	測定値(評価値)	報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1		
[1] アクリル酸	390	100	30
[3] 2-アミノエタノール	390	60	60
[7] クロロベンゼン	0.85	0.14	0.17
[8] 4-クロロ-2-メチルフェノール	nd	0.55	3.2
[9] シクロヘキサン	nd	0.4	1.2
[10] 2,4-ジクロロフェノキシ酢酸 (別名: 2,4-D又は2,4-PA)	3.7	0.08	0.08
[11] α -(ノニルフェニル)- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)類 (重合度が1から15までのもの) (別名: ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類 (重合度が1から15までのもの))	200	※※43	※※43
[11-1] モノ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	nd	34	34
[11-2] ジ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	48	0.4	0.4
[11-3] トリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	32	0.5	8.1
[11-4] テトラ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	23	0.8	1.9
[11-5] ペンタ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	17	0.6	0.6
[11-6] ヘキサ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	16	0.6	1.8
[11-7] ヘプタ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	14	0.8	2.8
[11-8] オクタ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	10	0.8	1.2
[11-9] ノナ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	8.8	1.0	1.6
[11-10] デカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	7.5	0.5	2.4
[11-11] ウンデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	7.1	0.5	0.9
[11-12] ドデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	4.7	0.6	1.4
[11-13] トリデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	2.8	0.7	1.1
[11-14] テトラデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	2.5	0.9	1.7
[11-15] ペンタデカ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル類	※2.0	0.6	2.7
[13] ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)セバケート	nd	4.9	4.9
[14] 4-(2-フェニルプロパン-2-イル)フェノール	2.9	2.5	2.5
[15] 4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール (別名: 4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	13	1.7	1.7
[16] ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類 (重合度が1から10までのもの)	4.2	※※1.7	※※1.7
[16-1] モノ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.81	0.53	0.53
[16-2] ジ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.67	0.14	0.14
[16-3] トリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.47	0.11	0.11
[16-4] テトラ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.35	0.16	0.16
[16-5] ペンタ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.25	0.17	0.17
[16-6] ヘキサ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.53	0.15	0.15
[16-7] ヘプタ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.32	0.10	0.10
[16-8] オクタ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.30	0.09	0.09
[16-9] ノナ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.37	0.12	0.12
[16-10] デカ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル類	0.13	0.08	0.08
[17] モルホリン	nd	84	84

(注1) nd: 不検出

(注2) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。

統計処理には数値としては用いていない

(注3) ※※: 検出下限値は、異性体ごとの検出下限値の合計とした。